



2026年
3月4日
No.A25-11

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2026年2月)

1. 中東調査会主催の行事

(1) トップ・ミーティング

・2月27日(金)、ルトヴィノフ・ユーリ駐日ウクライナ特命全権大使「4 Years of War. 4 Years of Resilience～4年の戦争、4年のレジリエンス～」(於：オークラ東京)

<要旨>

最新のウクライナ情勢と経済状況を踏まえ、復興事業において日本企業が果たし得る役割などについて説明があった。



(2) 中東情勢オンライン講演会

・2月4日(水)、鈴木啓之 東京大学大学院特任准教授「イスラエルは再びイランを攻撃するか? : 対イラン脅威認識の形成過程」(Zoom形式)

<要旨>

講師より、イスラエル・ネタニヤフ首相が形成してきた対イラン脅威論について、2025年6

月に起きた「12日間戦争」や、2026年1月以降のイラン政情不安までの言動、イスラエル・イラン関係の変遷などをもとに、『中東研究』No.555への寄稿論文の内容に沿って詳細に説明がなされた。

質疑では、イスラエル国内選挙がイラン攻撃へ及ぼす影響の可能性、今後、対イラン攻撃がなされた際の標的、米国のトランプ大統領とネタニヤフ首相との関係性の捉え方などにつき質問があり、講師から詳しい回答があった。



2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

・2026年2月号(2026年3月4日付)

1. ガザ戦争(2月の動き): 進まない停戦の第二段階
2. イラン: 大学で抗議活動が再燃
3. ヨルダン: トルコとサウジをつなぐ壮大な構想
4. トルコ: ギリシャのミツオタキス首相のトルコ訪問
5. イラク: シリアで収監されていた「イスラ

ーム国」囚人を押し付けられる

6. カタール:LNG供給を軸とした日本との関係強化

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/)

(2) 中東かわら版の発行

- ・No.119「イラン：ペゼシュキヤーン大統領、外務大臣に対米交渉を指示」（主任研究員 斎藤正道、2月3日）
- ・No.120「イエメン：アデン政府が新内閣を編成」（特任研究員 高岡豊、2月12日）
- ・No.121「エジプト：マドブリー内閣、発足以降5度目の内閣改造」（研究員 平寛多朗、2月18日）
- ・No.122「イラン：米国による軍事攻撃の可能性、高まる」（主任研究員 斎藤正道、2月20日）
- ・No.123「アフガニスタン：パキスタンがアフガニスタン国内7箇所を空爆」（主任研究員 斎藤正道、2月24日）
- ・No.124「イスラエル：反イスラエルのトルコ人をイスラエル人キックボクサーが撃破」（研究員 平寛多朗、2月25日）
- ・No.125「イラン：NHK テヘラン支局長が当局に拘束」（主任研究員 斎藤正道、2月25日）
- ・No.126「アフガニスタン：パキスタン軍がカーブルほかを空爆」（主任研究員 斎藤正道、2月27日）

※内容はホームページをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

(3) 中東分析レポートの発行

- ・No.5「イスラエル政治を左右するユダヤ教超正統派一徴兵法問題と連立政権の行方」（研究員 平寛多朗、2月25日）

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/)

(4) その他の活動

・2月17日（火）、当会を訪れたイスラエル SIGNAL Group のウィット事務局長ほかとの意見交換を実施した。

4. 3月の予定

・3月12日（木）、8:30～10:00、トップ・ミーティング（岡部 貴士 コントロール・リスクス・グループ株式会社 代表取締役社長・パートナー「ドローン時代の非対称リスクとカウンタードローン」 国家・重要インフラ・企業が直面する新たな防衛課題」、於：オークラ東京 プレステージタワー7階 「メイプル」）

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/>)

5. 出版物刊行のご案内

・2月28日、『別冊・中東研究（2025）』が発行されました。毎年、本シリーズでは、1年間の中東各国動向をまとめた「日誌データ編」、イスラーム過激派モニター班が過激派の重要動向を分析した会員限定レポート「イスラーム過激派モニター」、および、重要なニュースをピックアップして解説した「かわら版編」、特別書き下ろし「中東とアジア」を収録しております。

是非お手に取ってご覧ください。

※通常の『中東研究』とは異なり、会員向け配布はございません。

(<https://www.meij.or.jp/publication/chutoukenkyu>)

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。